

第4章 食育推進の取組

「おいしくたのしく食べて 心も体も健康に」の基本理念の下、「つづける…健康的な食生活を続ける」「つながる…食を通じたつながりを意識し感謝の心を育む」「つくる…体験を通して食への関心を深める」の3つの基本目標（分野別目標）の実現を目指して取組を推進していきます。

1 <つづける> 健康的な食生活を続ける

	事業名	内 容	対象者	担当部署
No.1	乳幼児健康診査時における栄養・食生活に関する相談・指導	○乳幼児健康診査において、子どもの発達段階に応じた栄養・食生活に関する相談・指導を行います。	乳幼児保護者	健康増進課
No.2	離乳食および幼児食の相談（健康相談）	○なごやかセンターやコミュニティセンターにおいて、管理栄養士、保健師による離乳食や幼児食に関する相談、改善支援を行います。	乳幼児保護者	健康増進課
No.3	子育て相談 「来館・電話」	○巡回・来館・電話などによる、卒乳・断乳の方法、食具の使い方、咀嚼に関すること、離乳食や幼児食に関する相談への対応、支援を行います。	乳幼児保護者	子育て応援課
No.4	子育て講座 「にこにこ広場」	○離乳食のパネルの展示、資料の配布、グループでの離乳食講座、管理栄養士による個別相談を実施し、子育て不安の解消を図ります。初めての子育てで不安や悩みを抱える保護者の参加が多いことから、相談の充実を図ります。	0歳児・保護者	子育て応援課
No.5	子育て講座 「乳幼児の歯と健康」	○歯科衛生士により、乳幼児の歯の大切さについての講話、正しい歯のみがき方の指導を行います。	未就園児・保護者	子育て応援課
No.6	育児講座	○未就園児とその保護者を対象として、簡単なおやつづくりや幼児食、離乳食、アレルギー食などニーズに応じた講義・実習を行います。また、日頃の悩みや不安を相談する機会にもなっています。	未就園児保護者	幼児課

No.7	食育講座	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な食べ物の働きや噛むことの大切さなどを伝え、今後の食育の基礎となる食意識を培います。 ○園児の保護者を対象とした「簡単クッキング教室」を開催し、関心を高め、幼児食や規則的な食生活の大切さについて啓発を行います。 	園児 職員 保護者	幼児課
No.8	エプロンシアター	<ul style="list-style-type: none"> ○布製などの食べ物をつけたエプロンを使った寸劇やダンスで、いろいろな食べ物を食べることや、歯みがきの必要性について園児やその保護者へ啓発します。 	園児 保護者	健康推進員 連絡協議会
No.9	給食だよりによる食の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○給食だよりや給食献立表の配布・掲示を通して、園児・小学生とその保護者に食と健康に関する正しい知識の普及を図ります。 	園児・保護者 小・中学生・保護者	幼児課 学校給食共同調理場
No.10	食の提供	<ul style="list-style-type: none"> ○和食中心の給食を提供することにより、健全な食嗜好・食習慣を育てていきます。 ○季節の行事に添った食事を提供し、食体験を重ねます。 ○離乳期・障がい・食物アレルギーへの対応希望など、個々の状況・要望に応じた食の提供を行います。 	園児 職員	幼児課
No.11	給食会議	<ul style="list-style-type: none"> ○（自園給食園の）給食担当保育士、厨房責任者、栄養士などによる給食会議を毎月開催し、献立の評価や要望の検討などを行い、給食に反映させ、その充実を図ります。 	園児	幼児課
No.12	「児童生徒の朝食摂取状況調査」による食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○滋賀県教育委員会「小・中・高（全日制）児童生徒の朝食摂取状況調査」を継続して実施し、基本的な生活習慣の定着に役立てていきます。 ○調査結果を取りまとめ、各校の改善に向けた工夫を呼びかけます。 	小・中学生	学校教育課
No.13	「食育の日」の取組による食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○各校において、「食育の日」の実施計画を立案、実施し、食育を推進します。 	小・中学生	学校教育課

No.14	小学校3年生食に関する指導	○望ましい食事のとり方を身につけるために、食べ物の3つの働きに関する学習を行います。	小学校3年生	学校給食共同調理場
No.15	小学校6年生食に関する指導	○自分の食生活を振り返り、健康的な食生活を選択できるよう、和食の良さを知る学習を行います。	小学校6年生	学校給食共同調理場
No.16	中学校1年生食に関する指導	○成長期に応じた食生活を送るために、「丈夫な骨づくり」を題材とした学習を行います。	中学校1年生	学校給食共同調理場
No.17	特定保健指導における食習慣改善の指導	○特定保健指導対象者に集団指導（教室）や個別指導（業者委託含む）によってメタボリックシンドロームをはじめ生活習慣病の予防・改善のための食生活指導を実施します。	市民（国民健康保険加入者）	健康増進課
No.18	食育栄養講座	○はつらつ教養大学の講座の一環として、食生活から健康を考え、健康寿命を延ばしていきいきと日々の生活を送ることを目指す講座を実施します。	市民（高齢者）	生涯学習課
No.19	配食サービス事業	○介護予防・生活支援サービスの1つとして栄養改善を目的とした配食サービスを実施します。	市民（高齢者）	長寿福祉課
No.20	介護予防・日常生活支援総合事業での短期集中訪問型サービスC事業（管理栄養士）	○ケアマネジャーがケアプランに位置づけ、管理栄養士が訪問し、低栄養の予防・改善など利用者自身がセルフケアできるよう利用者の生活状況に併せた支援を行います。	総合事業対象者 要支援1・2の人	長寿福祉課
No.21	まちづくり出前トーク	○まちづくり出前トークにおいて、バランスよく食べること、フレイル（虚弱化）を知り、たんぱく質を意識して摂取することを啓発します。	市民（高齢者）	長寿福祉課
No.22	生活習慣病相談の実施	○生活習慣病に関する相談に、保健師、管理栄養士が対応し、一人ひとりに合った食生活改善のためのプログラムの提供と改善支援を行います。	市民	健康増進課
No.23	野菜摂取量を増やす啓発活動	○出前講座などを通して、市民が野菜料理を1皿増やすことができるよう、その必要性や野菜たっぷりレシピを市民へ啓発します。	市民	健康増進課

No.24	「健康りっとう21」との連携	○第2次健康りっとう21(栄養・食生活)の事業と連携して食育の取組を推進します。	市民	健康増進課
No.25	食育月間、食育の日の周知と食育の取組の紹介	○食育月間(6月)、食育の日(毎月19日)の周知を図るとともに、食育月間等に食育推進計画や、食育の取組を紹介する記事を広報に掲載することにより食育への関心を高めていきます。	市民	健康増進課
No.26	バランスのよい食事の啓発	○食育に関する講座や、学区のお祭り等の機会に、バランスのよい食生活に関する啓発を行います。	市民	健康推進員 連絡協議会
No.27	食育の日の啓発活動	○食育の日(毎月19日)に地域のスーパーマーケットで、食育の日の周知や啓発活動を行います。	市民	健康推進員 連絡協議会
No.28	健康推進員活動支援	○隔年実施する健康推進員養成講座において、食品と栄養の知識、調理実習などはもちろん、食育推進計画に関する内容を盛り込んでいきます。 ○現状にあった食育の啓発活動に努めてもらうため、栗東の食の現状や健康問題、地域づくり等についての現任研修会を開催します。	健康推進員	健康増進課

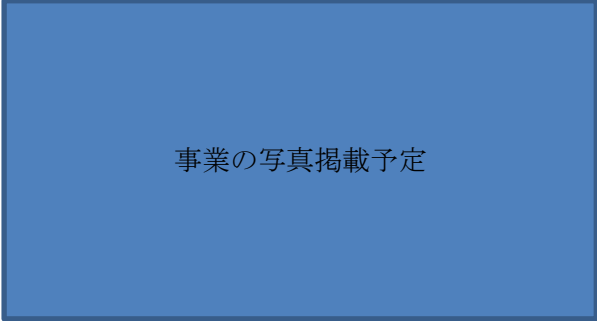
事業の写真掲載予定

2 <つながる> 食を通じたつながりを意識し感謝の心を育む

	事業名	内 容	対象者	担当部署
No.29	食事指導	○身だしなみの大切さを伝え、正しい手の洗い方・歯磨きの仕方、食事のマナー（食べ方、お箸の使い方、姿勢）などの指導を行います。	園児	幼児課
No.30	食育会議	○各園で食育年間計画を立案、実施するとともに、食育会議で情報交換を行い、後の食育活動に反映させ、充実を図ります。	園児職員	幼児課
No.31	4年生特別給食と食に関する指導	○栗東市と関わりのある「菜めし田楽」、「田楽とおでん」について学習するとともに、市内の野菜生産者を給食に招待し、児童と会食することにより、地域の食にかかわる歴史等を理解し大切にする心を育みます。	小学校4年生	学校給食共同調理場
No.32	5年生特別給食と食に関する指導	○野菜の大切さについて学び、栗東市の学校給食で平成元年から実施している、野菜を多く使った「ほのぼの鍋」を食べることで、望ましい食事のとり方を身につけます。	小学校5年生	学校給食共同調理場
No.33	6年生特別給食	○卒業前に、友だちやお世話になった先生と一緒に食べることで、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につけます。	小学校6年生	学校給食共同調理場
No.34	施設見学の実施	○施設見学を通じて、食への興味や関心を深めるとともに、食に対する感謝の気持ちが育めるように学習します。	園児・児童・生徒・市民	学校給食共同調理場
No.35	小・中学校における給食週間における取組の推進	○全国学校給食週間に合わせて、各小・中学校において「給食感謝週間」として、生産者の方、調理をしてくださる方など、給食に関わる人への感謝を表すなど、食について考える取組を実施します。	小・中学生	学校教育課
No.36	平和学習推進事業	○平和学習の一環として、戦時中の食事を体験し、物のありがたさを知り、食べ物を大切にする心を養います。	小学生・保護者	生涯学習課

No.37	学校給食残さい(副食の残食)率の追跡と啓発	<p>○小・中学校の「給食残さい率(副食の残食率)」の調査を継続して実施し、課題を明確にします。また、その結果を学校宛に送付し、知らせることにより、給食指導に役立てる資料とします。</p> <p>○食の大切さや身体への影響などを子どもや保護者に伝えることにより、様々な食材をバランスよく食べる食生活の重要性を呼びかけ、食習慣の基礎づくりを推進します。</p>	小・中学生	学校給食共同調理場 学校教育課
No.38	仮称) 地域集い場づくり推進事業	<p>○住民主体で身近なところで週1回程度、集う場ができるよう、支援します。</p> <p>○また、フレイル予防の観点から集い場で共食できる機会が持てるよう働きかけていきます。</p>	自治会単位を基本とした地域住民	長寿福祉課
No.39	図書館での食の大切さの啓発	○本館・西館で、食に関する本の特集展示等を実施します。	来館者	図書館
No.40	図書コーナーのおすすめ特集	○「食育月間および食育の日の取組」(6月)に合わせて、食に関する本をおすすめとして、フェアを開催します。	来館者	ひだまりの家
No.41	栗東農業まつり	○農業による自然の恵みに感謝するとともに、生産者と消費者、都市住民との交流を目的として開催される栗東農業祭りに参画します。	一般	農林課
No.42	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策による地域ぐるみの農村環境保全活動支援	○地域住民が生き物観察や水路の点検補修を行うことにより、食と地域のつながりの強化を図ります。	農用地区域を有する地域の農業者団体、自治会等で行く組織	農林課
No.43	栗東産農産物の情報発信による地産地消の推進	○栗東いちじく、栗東米に代表される本市農産物について、facebook等による情報発信を強化し、地産地消を推進します。	栗東市農業振興会	農林課
No.44	環境こだわり農産物の支援	○滋賀県が独自に定めた要件を満たして栽培された農産物(滋賀県環境こだわり農産物)への支援を行ないます。	農業者	農林課

No.45	学校給食への食材 供給推進	○学校給食への供給食材の増加を図ります。	農業者	農林課
-------	------------------	----------------------	-----	-----



事業の写真掲載予定

3 <つくる> 体験を通して食への関心を深める

	事業名	内 容	対象者	担当部署
No.46	子育て講座の充実 「離乳食講座」	○4～10か月児の保護者（初産）を対象とした離乳食講座を開催し、離乳食の作り方の基本、出汁の取り方、おかゆの作り方などを学び、試食する機会を提供します。また、利用者のニーズに応じて開催回数を増やすなど講座の充実を図ります。	初めての 子育て中 の保護者 （生後4 か月～10 か月）	子育て応援 課
No.47	栽培活動	○米や野菜などの栽培活動を通して作物や食への関心を高めます。 ○作物の生長過程や実り方を知り、収穫の喜びを体感することにより食材への興味を育みます。また子どもたちが収穫した野菜を家庭へもち帰ることで、家庭の関心も高めます。	園児 保護者	幼児課
No.48	クッキング活動	○園児と保護者が自分たちで育てた野菜などを調理して食べることにより、その匂やおいしさを知り、実りに感謝する心を育みます。	園児 保護者	幼児課
No.49	たんぼのこ体験事業の実施	○小学校において田植え、稲刈り、収穫祭、または野菜栽培などの一連の流れの農業体験を学習として行う「たんぼのこ体験事業」を実施します。	小学生	農林課
No.50	やまのこ事業の実施	○森林への理解と関心を深め、人と豊かに関わる力を育むため、学校教育の一環として「やまのこ」事業を実施します。	小学生	農林課
No.51	ふれあい料理教室	○夏期休業期間中に料理教室を開催し、料理を通して、食への興味・関心を高めます。	小学生・ 保護者	学校給食共 同調理場
No.52	親子料理教室	○学校の長期休暇期間中に料理教室を開催することにより、参加者同士の交流、繋がりを作るとともに、食への興味・関心を高めます。	小学生・ 保護者	ひだまりの 家

No.53	JA栗東市 「わんぱくスクール」	○食と農の教育活動の一環として、次世代を担う子供たちに、農業体験学習や様々な催しを通じて、いのち・農業・食べ物・健康の大切さや食の安心・安全を子供たちに伝えます。	小学3年生から6年生	農業協同組合 管理部 総務課
No.54	「中学生のお弁当づくり調査」による食の自立の促進	○食の自立を図るとともに、お世話になる方々への感謝の気持ちを育むため、「中学生のお弁当づくり調査」を実施し、お弁当を自分で作ることを推奨します。	中学生	学校教育課
No.55	「お弁当レシピ集」による食の自立の促進	○栄養バランスを考えたお弁当の参考となるよう「お弁当レシピ集」の充実を図ります。	中学生	学校教育課
No.56	親子ベーキング教室	○パンづくりを通して、食への意識・理解を深め食育を身につけるとともに、作業を通してふれあいや協調性の大切さを学び、作りあげた達成感と食べる喜びを体験する機会を提供します。	親子	生涯学習課
No.57	栗東100歳大学「農楽部」	○栗東100歳大学卒業生が「農楽部」を設立し、収穫祭を行うなど「農」を楽しみます。また、収穫物の一部を活動団体へ寄付します。	栗東100歳大学卒業生 子ども食堂などの活動団体	長寿福祉課
No.58	食育体験の充実	○食農体験の充実を図るため、協力農家、協力事業所等への働きかけを行なうと共に、新しい体験機会の開拓に努めます。	市民	農林課
No.59	健康推進員による各種料理教室	○幅広い年齢に対し各種料理教室を開催し、調理の機会を提供します。	市民	健康推進員 連絡協議会

事業の写真掲載予定